

様式第9号（第5条関係）

令和 6 年 3 月 31 日

笠岡市長 殿

所在地	笠岡市神島4136
協議会名	神島まちづくり協議会
協議会長名	会長 長鋪幸志

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）
変更申請書（兼）実績報告書

令和 5 年 4 月 1 日付け笠岡市指令協第 92 号で交付決定を受けた交付金について、次のとおり交付額の変更を申請します。併せて、次のとおり活動が完了したので、笠岡市魅力あるまちづくり交付金交付要綱第5条の規定により関係書類を添えて報告します。

記

- 1 変更交付申請額 762,781 円
(交付金決算額)

〔内訳〕

(単位：円)

交付決定額 (Ⅰ)	変更交付申請額 (Ⅱ) (交付金決算額)	返還額 (Ⅰ) - (Ⅱ)
923,000	762,781	160,219

- 2 交付金が減額変更になった理由

経費節減により、予定より支出額が少なかったため。

【添付書類】

- (1) 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）活動実績明細書（様式第10号）
- (2) 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）収支決算書（様式第11号）
- (3) 支払書類（レシート等）の原本
- (4) 事業の実施状況がわかる写真及び成果品
- (5) その他参考となる書類

様式第10号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）活動実績明細書

協議会名 神島まちづくり協議会

実施期間		令和 5 年4月1日 から 令和 6 年3月31日 まで	
開催結果	会議の種類	開催結果	
	総会 <small>※または総会に準ずるもの</small>	開催時期： 6 月,	開催形式： 書面
開催結果	その他会議	開催回数： 12 回	会議の種類： 監査4/14・総務委員会6/12・7/10・7/19・7/26 理事会6/12・代議員会2/25・まちづくり計画策定会議
	活動名	活動実施による成果及び課題	具体的な活動内容
活動費の活動結果	まちづくり神島 広報紙発刊事業	成果 広報紙の発行により、まちづくり協議会の活動内容等を知らせる事ができた。	・発行回数1回 ・決算報告・活動報告・予算報告・事業計画報告 ・各世帯に配布 ・ホームページに載せていない。 ・その他の広報活動なし
		課題 紙媒体のみでは周知範囲が限られる。	
	まちづくり計画 策定	成果 まちづくり計画策定部会を立ち上げたことによって、地域の各組織が集まり話し合う事ができた。話し合いの場ができたことによって、地区内の様々な組織の人間士がコミュニケーションをとることができた。話し合いをとおして、地域の課題など情報共有ができた。	スケジュール通りに進み集計したアンケートの結果を元に意見交換会を重ねて策定し、計画書を地域へお披露目した。
		課題 アンケートから地域の課題を出しこれらをより多くの地域住民に共有し、地域からの声を聞くため意見交換会など今後も必要となってくる。	
	高齢者交流事業	成果 独居老人の引きこもりを防ぐ。	市内地区の独り暮らしの高齢者が借り上げバスでやかげ郷土美術館へ行った。
		課題 独居老人が外に出て交流や懇談等を行うことにより引きこもりを防ぐとともに仲間作りをする事ができる。	
		成果	
		課題	

※ 会議の開催結果及び活動費の開催結果の区分欄は、適宜変更して使用すること。

活動名	活動実施による成果及び課題		具体的な活動内容	
活動費の活動結果	成果			
	課題			
	成果			
	課題			
	成果			
	課題			
	行政間連携事業	成果		
		課題		
行政間連携事業	成果			
	課題			

※ 会議の開催結果及び活動費の開催結果の区分欄は、適宜変更して使用すること。

様式第11号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）収支決算書

協議会名 神島まちづくり協議会

【収入の部】 (単位：円)

費目	予算額	決算額	差引	摘要
市交付金(①+②)	(Ⅰ) 923,000	(Ⅱ) 762,781	160,219	
①市交付金	898,000	737,781	160,219	
②市交付金加算枠	25,000	25,000	0	
広報活動	0	0	0	広報発行数：年 1 回 交付金の種類： 運営 交付金
まちづくり計画策定	25,000	25,000	0	策定期間：令和4~5年度 交付金の種類： 運営 交付金
行政間連携事業	0	0	0	
その他収入	0	0	0	
自主財源（加算枠返還分）	0	0	0	
			0	
			0	
			0	
計	923,000	762,781	160,219	

【支出の部】 (単位：円)

費目	予算額	決算額	差引	摘要
人件費	660,000	420,000	240,000	別紙「【運営費】出納簿」のとおり
賃借料	0	0	0	〃
光熱水費	0	0	0	〃
運営費	64,000	64,710	△ 710	
消耗品費	44,000	48,541	△ 4,541	別紙「【運営費】出納簿」のとおり
食糧費	10,000	9,499	501	〃
印刷製本費	0	0	0	〃
修繕料	0	0	0	〃
通信運搬費	10,000	6,670	3,330	〃
手数料	0	0	0	〃
使用料及び賃借料	0	0	0	〃
		0	0	〃
		0	0	〃
活動費	199,000	278,071	△ 79,071	
まちづくり神島広報紙発刊事業	69,000	64,680	4,320	別紙「【活動費】積算資料①」のとおり
まちづくり計画策定	55,000	124,511	△ 69,511	別紙「【活動費】積算資料②」のとおり
高齢者交流事業	75,000	88,880	△ 13,880	別紙「【活動費】積算資料③」のとおり
		0	0	別紙「【活動費】積算資料④」のとおり
		0	0	別紙「【活動費】積算資料⑤」のとおり
		0	0	別紙「【活動費】積算資料⑥」のとおり
		0	0	別紙「【活動費】積算資料⑦」のとおり
行政間連携事業	0	0	0	
0		0	0	別紙「【活動費(行政間連携)】積算資料⑩」のとおり
		0	0	別紙「【活動費(行政間連携)】積算資料⑪」のとおり
加算枠返還金	0	0	0	自主財源充当
			0	
計	923,000	762,781	160,219	決算額のうち市交付金分 (Ⅱ) 762,781

市交付金の返還額

(Ⅰ) - (Ⅱ) 160,219 円

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

出 納 簿

交付金区分 運営交付金

活動名 運営費

費目 人件費

No. 1

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	5	5	10	事務員	4月分	35,000	35,000
2			24	〃	5月分	35,000	70,000
3		6	26	〃	6月分	35,000	105,000
4		7	28	〃	7月分	35,000	140,000
5		8	25	〃	8月分	35,000	175,000
6		9	25	〃	9月分	35,000	210,000
7		10	25	〃	10月分	35,000	245,000
8		11	29	〃	11月分	35,000	280,000
9		12	25	〃	12月分	35,000	315,000
10	6	1	26	〃	1月分	35,000	350,000
11		2	28	〃	2月分	35,000	385,000
12		3	27	〃	3月分	35,000	420,000
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No. 1 小 計						420,000	

出 納 簿

交付金区分 運営交付金

活動名 運営費

費目	需用費	消耗品費
----	-----	------

No. 1

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	5	5	20	ユーホー	封筒	525	525
2		6	26	ザグザグ	衛生用品	5,603	6,128
3		8	26	ユーホー	タオル掛け・雑巾	6,899	13,027
4		9	7	ユーホー	ボールペン	987	14,014
5		10	15	エディオン	マウス	2,440	16,454
6		11	28	エディオン	USBメモリ	2,124	18,578
7		12	17	ユーホー	掃除シート	3,068	21,646
8			25	エディオン	USBメモリ	970	22,616
9	6	3	12	吉見紙文具店	コピー用紙	12,375	34,991
10			19	ダイソー	マスキングテープ・ペン	220	35,211
11			27	神島協議会	コピー代	13,330	48,541
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No. 1 小 計						48,541	

出 納 簿

交付金区分 運営交付金

活動名 運営費

費目	需用費	食糧費
----	-----	-----

No. 1

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	5	7	19	三宅勝実商店	お茶	6,333	6,333
2	6	3	27	〃	お茶	3,166	9,499
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No. 1 小 計						9,499	

出 納 簿

交付金区分 運営交付金

活動名 運営費

費目	役務費	通信運搬費
----	-----	-------

No. 1

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	5	6	21	神島内郵便局	切手	3,520	3,520
2	6	3	18	〃	はがき	3,150	6,670
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No. 1 小 計						6,670	

自己評価シート

(令和 5 年度)

No. 1

協議会名	神島まちづくり協議会
活動名	まちづくり神島広報紙発刊事業

活動目的	まちづくり協議会の活動内容等を地区住民に知らせる。
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・発行回数1回 ・決算報告・活動報告・予算報告・事業計画報告 ・各世帯に配布 ・ホームページに載せていない。 ・その他の広報活動なし

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	4
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	3
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	3
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	3
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	3
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	3
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	3
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	3
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	3
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	3
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	3
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	3
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	3

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果	現状と課題
広報紙の発行により、まちづくり協議会の活動内容等を知らせる事ができた。	紙媒体のみでは周知範囲が限られる。
今後の活動の方向性・改善策	
策定したまちづくり計画に沿って各種団体等と協力して、活動報告を定期的に広報することに努める。	

自己評価シート

(令和 5 年度)

No. 2

協議会名	神島まちづくり協議会
活動名	まちづくり計画策定

活動目的	計画策定を通して自分たちの地域の現状や課題を知る。 地区住民の意見を聴き、地域の将来像を決める。 地域の中の様々な組織・地区住民が連携してまちづくりを進めていく。まちづくり協議会の活動内容等を地区住民に知らせる。
活動内容	まちづくり計画策定事業については、別添「まちづくり計画策定スケジュール」のとおり進めて行く予定。計画策定2年目の今年度は、集計したアンケートの結果を元に意見交換会を重ね計画書を地域へお披露目するところまで進めていくことを目標とする。

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	4
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	4
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	4
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	4
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	3
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	3
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	3
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	3
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	4
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	3
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	4
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	3
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	3

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果 まちづくり計画策定部会を立ち上げたことによって、地域の各組織が集まり話し合う事ができた。話し合いの場ができたことによって、地区内の様々な組織の同士がコミュニケーションをとることができた。話し合いをとおして、地域の課題など情報共有ができた。	現状と課題 アンケートから地域の課題を出しこれらをより多くの地域住民に共有し、地域からの声を聞くため意見交換会など今後も必要となってくる。
今後の活動の方向性・改善策 策定したまちづくり計画に沿って話し合いを重ね、順次活動項目を改善していきたい。	

自己評価シート

(令和 5 年度)

No. 3

協議会名	神島まちづくり協議会
活動名	高齢者交流事業

活動目的	独居老人の引きこもりを防ぐ。
活動内容	市内地区の独り暮らしの高齢者が借り上げバスでやかげ郷土美術館へ行った。

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	3
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	3
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	3
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	2
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	2
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	4
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	4
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	4
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	4
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	4
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	4
	活動をととして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	4
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	4

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果 独居老人の引きこもりを防ぐ。	現状と課題 独居老人が外に出て交流や懇談等をする事により引きこもりを防ぐとともに仲間作りをする事ができる。
今後の活動の方向性・改善策 今後も継続して活動を実施する。 参加者のニーズに合致した計画の策定が重要	